

ハンノキ

カバノキ科

池や湿地などに生える。根に根粒をもち、土壌養分を増加させる「肥料木」としても利用される。

園内の花期は1月中旬から2月上旬頃。雌雄同株、雌雄異花で、葉の出る前に開花する。



雌花

雄花

雌花拡大

雄花拡大



雄花(雄花序)は枝先に2〜5個つく。開花時期には長く尾のように垂れ下がる。

雌花(雌花序)は雄花の下部、葉の付け根にあたる部分に1〜5個を咲かせる。

果実(果穂)



花の時期に昨年の果実が残っている。秋に成熟し、その際に翼のついた種子がこぼれ落ちる。

花の時期に残っているのは種子のない抜け殻の状態。